誠意と情熱の日本化成株式会社

会社案内

Corporate Profile

COLORS COLORANTS FOR PLASTICS Nihon Kasei PLASTICS

日本化成株式会社

あいさつ
greeting

無限の色彩の創出を通して人と社会のために貢献する
それが日本化成。

現在プラスチック製品の「多品種少量」、「短納期」、「高品質」と要求は日々増しております。ユーザーのカラーイメージ要求に応えるべく、誠意と情熱を持ち、全社員が日々追及し続け、努力し、常に進化し続けております。
日本化成は、色彩の無限の可能性を追求し、人と社会の為に貢献し続けます。そしてこれからも永遠に、より一層貢献できるよう努めてまいります。
今後とも皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役　馬場博章

会社概要
Corporate profile

社　名	日本化成株式会社
代表取締役	馬場博章
設　立	昭和38年9月1日
資本金	7,400万円

所在地

【本　　社】　〒544−0015　大阪府大阪市生野区巽南5丁目12番11号
TEL:06-6793-6600(代)　FAX:06-6793-6604

【流通センター】　〒544−0015　大阪府大阪市生野区巽南5丁目11番15号
TEL:06-6793-2911　FAX:06-6793-2911

【松原工場】　〒580−0006　大阪府松原市大堀1丁目15番23号
TEL:072-333-6764(代)　FAX:072-333-6765

【本社工場】　〒544−0015　大阪府大阪市生野区巽南5丁目12番8号
TEL:06-6793-6600　FAX:06-6793-6604

【藤井寺工場】　〒583−0013　大阪府藤井寺市古室3丁目1番51号
TEL:072-954-7007　FAX:072-937-7673

【関東営業所】

取引銀行

三菱東京UFJ銀行 今里支店　三井住友銀行　生野支店　大阪商工信金 加美支店
阿波銀行 南大阪支店　紀陽銀行 上本町支店　りそな銀行 平野支店
永和信用金庫　巽支店

日本化成の歴史
History of Nihon Kasei

昭和３８年９月１日	資本金100万円で大阪市生野区寺田町に設立
昭和40年９月	資本金500万円に増資
昭和43年９月	資本金1,000万円に増資
昭和45年９月	資本金2,000万円に増資
昭和50年９月	資本金5,000万円に増資
昭和51年12月	本社工場を現在地に移転
昭和57年９月	資本金7,400万円に増資
昭和59年９月	平野工場を新設し、マスターバッチを製造
昭和63年４月	松原工場を新設し、マスターバッチ、カラーコンパウンドを製造
平成６年１月	藤井寺工場を新設し、染、顔料の加工顔料を製造
平成８年１月	流通センターを新設
平成13年４月	インフレーション用マスターバッチ生産設備導入、稼動
平成14年９月	松原工場に同方向２軸押出し機導入、稼動
平成27年4月	代表取締役に馬場博章就任
平成28年9月	本社工場を新設し平野工場を移転
平成28年10月	本社工場にペット再結晶化装置　導入
平成29年10月	松原工場に同方向2軸押し出し機再導入、稼働
平成31年1月	創業者 馬場泰輔 平成30年11月26日死去 の為 お別れ会 開催
令和2年9月	本社工場　HS押し出し機50mm　増設
令和3年9月	本社工場　テント倉庫増設
令和4年7～9月	本社、流通センター　更衣室、休憩室　改装

アクセス（本社／工場）
Access

【本　　社】　〒544－0015
大阪府大阪市生野区巽南５丁目12番11号
TEL:06－6793－6600(代)
FAX:06－6793－6604

【流通センター】　〒544－0015
大阪府大阪市生野区巽南５丁目11番15号
TEL:06－6793－2911
FAX:06－6793－2911

【本社工場】　〒544－0015
大阪府大阪市生野区巽南５丁目12番8号
TEL:06－6793－6600
FAX:06－6793－6604

【松原工場】
〒580－0006
大阪府松原市大堀１丁目15番23号
TEL:072－333－6764(代)
FAX:072－333－6765

【藤井寺工場】
〒583－0013
大阪府藤井寺市古室３丁目１番51号
TEL:072-954-7007
FAX:072-937-7673

日本化成の製品情報
Product information

半世紀を越えるキャリアで想い通りの“色”を想い通りに…。

ドライカラー　DRY COLOR

ドライカラーは色材と金属石鹸などの分散剤を高速攪拌機で混合し製造されます。形状は微粉末で飛散性と付着汚染性があるのが欠点ですが、最も安価で分散性に優れた着色剤として多くの熱可塑性樹脂に使われています。小ロット、短納期の生産体制を確立しておりますので、ご要望に応じてご対応いたします。
【お客様別オーダーメイドカラー】

マスターバッチ　MASTERBATCH

マスターバッチは、熱可塑性樹脂に着色剤を適正の倍率で練り込み、分散させた高濃度のペレット（粒状）タイプの着色剤です。取り扱いが容易で、染・顔料等の飛散はなく、カラーコンパウンドに比べるとコストパフォーマンスに優れております。又、各種添加剤を配合した機能性マスターパッチもご要望に応じてご対応いたします。

カラーコンパウンド　COLOR COMPOUND

カラーコンパウンドは熱可塑性樹脂に着色剤を練り込み、分散させた直接成型用のペレット（粒状）タイプの製品です。着色剤が最終製品の濃度に設計されている為、そのまま使用する事ができます。カラーペレット（CP）、マスターバッチタンブラーペレット（MB-TP）ドライカラータンブラーペレット（TP）など、ご要望に応じてご対応いたします。

プラスチック成型機用洗浄剤

ネオパージシリーズ　NEO PURGE

ネオパージシリーズは当社が研究開発し、用途に合わせて短時間で成型後の色替え作業、又は成型樹脂の交換作業の洗浄専門剤として開発しました。ペレットタイプになっているので、作業時の取り扱いが簡単で、あらゆる成型機に対応し通常の成型温度でご使用できます。シリーズにはスタンダードのネオパージをはじめ無機フィラーを添加したネオパージF1、スクリューシリンダーをコーティングし、残留物を減少する効果をプラスしたネオパージF2、無機フィラー不使用タイプのN2、などニーズ合わせた商品ラインナップです。

【販売実績 分野】

自動車部品

化粧品容器関係

家庭日用品

建築資材関係

家電用品関係

その他、色々な分野にお世話になっております。

【取り扱い製品】

ドライカラー・ライブラリーカラー・ペレット・集光性染料・フォトクロミックカラー・フレークカラー
発泡カラー・蓄光顔料・蛍光顔料・パールトーン・ホワイトバッチ・マスターバッチ・その他

【各種添加剤】

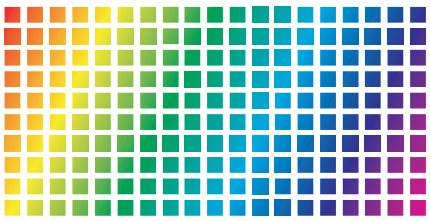
防汚剤	ジメチルポリシロキサン構造を持ったシリコンオイルなどを樹脂に添加・混合・反応させることにより作られた表面改質剤です。樹脂表面への汚れの付着を抑え、すべり性を向上させる効果もあります。
抗菌剤	無機系抗菌剤は抗菌金属イオンの作用により原体のみならず添加製品においても細菌、カビ類などの発生を抑制し、ヌメリ、微生物劣化、悪臭などの発生を防止します。
防カビ剤	有機系防カビ剤を無機化合物に担持させた、無機／有機ハイブリッド防カビ剤です。ハイブリッド化することにより、有機系防カビ剤と比較して、耐熱性、耐候性を向上させ、且つ徐放性を持たせてあるため、広範囲のカビに対し長期にわたり有効に作用します。
スリップ剤	熱可塑性樹脂を加熱成型加工する際に金属面との粘着防止、材料同士の粘着防止、材料の流動性の改良、材料内部あるいは金属面との摩擦減少など、材料の物理的な安定性を保つ為の添加剤です。
帯電防止剤	プラスチックの表面は疎水性であるため、発生した静電気が逃げずに滞留し易い性質があります。静電気による障害として、包装材料や成型品への埃の付着、成型時や使用時の電撃、ＯＡ機器の誤操作などがあり、これらを防止するための添加剤です。
紫外線吸収剤	プラスチックの光安定剤で光化学的に有害な300～400ｎｍの紫外線を吸収し、無害なエネルギーとして放散させ、劣化を阻害する効果を有します。ポリマー分子自体の光劣化を防止するため以外にも包装材料としたときの内容物の変質防止や着色剤の退色防止等に使用します。
メルトアップ剤	熱可塑性樹脂の溶融時における流動性を上げる添加剤です。
光拡散剤	透明性を有する樹脂に添加することにより、透過光を散乱させる添加剤です。又、表面光沢を抑えるため艶消し効果もあります。
透明剤	ポリプロピレン樹脂に添加するとポリプロピレンの結晶成長を抑制することにより、ポリプロピレン樹脂の透明性を大きく改善することが出来ます。また寸法安定性、剛性も付与します。
酸化防止剤	ポリマーは製造時、加工時、使用時に熱、光、酸素、重金属イオン、機械的剪断力、オゾン、ＮＯｘガス等により物性低下や外観不良等、様々な劣化が生じます。酸化防止剤は特に熱による劣化を防止します。
滑剤（分散剤）	滑剤は粉末、固体、顆粒状の素材を加工する際に、素材と加工機、また素材の粒子同士の摩擦を軽減させる目的で使用する添加剤です。前者を外部滑性、後者を内部滑性と呼び、いずれも流動性、離型性を高め、加工性を向上させます。
増量剤	強度や耐久性などの諸性質を改善するために基材として加えられる物質ですが、増量、製品コスト低減などを目的とした添加剤です。
発泡剤	プラスチックの中に他の配合剤と一緒に加え、加熱して分解し、窒素ガス、炭酸ガス、アンモニアガス、水素ガス等を発生させて細胞構造を形成させ、製品の軽量化、木目調の製品、寸法安定等のための添加剤です。

その他、多々添加剤

プラスチック用色見本帳

カラーイメージのベースファイル
カラーライブラリー

商品企画、カラー選択のプレゼンテーション、
アドバイスアイテムとしてご活用下さい。



このカラーライブラリーはプラスチック製品専用着色剤の当社オリジナルファイルです。色相（Hue）、明度（Value）、彩度（Chroma）色の三属性をはじめ、質感、透明度など様々なカラーイメージのアドバイスアイテムとして多岐業種のオリジナルカラーを汎用色見本帳より6ページ、150色と色調、透明感、模様剤、パールカラー多々の基本見本4ページ、100色を厳選致しましたこのカラーライブラリーにはポリプロピレンホモタイプ樹脂を主として調色したカラープレートです。　貴社、商品企画、カラー選択のプレゼンテーション、カラーアドバイスアイテムとしてご活用頂ければ幸いと存じます。

確かな技術力
Technical capabilities

60万色の調色データに基づきカラーイメージを追及

最新のカラーマッチングシステム(CCM)とカラーサーチシステム(CCS)を活用して業界でも屈指の新色実績を上げています。「お客様に満足いただける」を目標に高品質で、最適な製品・サービスをお客様にご提供できるように取り組んでいます。専門性を備えた企業人の育成を目指し、社員一人一人の技術力の向上に努力しています。

スピーディーな対応力
Correspondence power

まごころを込めた商品をより速くご提供

「スピードは幸運の女神」日本化成では、全社員スピーディーな対応を常日頃心がけており、お客さま目線で心を込めて迅速に対応いたします。また、ご希望色を60万色の中から即選択できるカラーサーチシステム(CCS)を活用する事により、お求めのカラーをすばやく実現。そのため、新色の依頼やドライカラー、マスターバッチの注文に対し短納期で商品をお届けすることができます。

培った経験と実績
Experience and a track record

半世紀以上のキャリアとノウハウで次々に応用分野を広げます。

1963年創業以来、日々様々なユーザー色をご提供してまいりました。お客様に最適なカラーをご提供する為、最新の設備と豊富なキャリアを持つスタッフから生み出されるカラーは、大きな信頼を得ています。お客様のニーズに合った色を、迅速に作り上げるカラーメーカーとして進化し続けます。

ニーズに応える提案力
Proposal power

「適・材・適・色」　ようこそカラーイノベーションの世界へ

着色剤の選定とは、色を付ける事は無論、設計によりその製品の最適化を計り、新しい商品価値を生み出すことでもあります。商品顧客層にアピールする色の選定や製品の用途、シーンに合わせて付加する機能なども合わせてご提案！
市場を捉え新たなる顧客獲得を応援します。又、家庭日用品を始め、様々なジャンルで実績のある弊社だからこそ出来る、ニーズにあったカラー、流行色をいち早くキャッチしてご提案いたします。

徹底した品質管理
Quality control

１色１色を間違いなくお客様へ届けるために…。

当社品質管理部門は、念入りな確認作業を行っており、間違いのないよう判断基準を作り上げ、商品の品質向上に努めております。また、出荷カラーはすべて品質管理マニュアルが確立され、出荷商品検索など対応システムが構築されており、問題発生時もスピーディーな対応が取れます。品質マネジメントシステムに基づく製品、サービスの継続的な改善により、お客様満足度の向上にも努力し続けています。

高い環境保全意識
Environmental awareness

良い商品は環境にも配慮した商品です。

私たちが住んでいる地球は光の届く美しい世界、空、海、樹木、花、大地に恵まれ、それらは春夏秋冬、朝昼夕晩　様々な表情の風景を描き、無限の色を創造しています。日本化成は沢山の色彩の宝庫である雄大な自然から学び、可能性を追求しながら成長し　ｶﾗｰｸﾘｴｲﾀｰとしての責任を持って環境にも配慮した、環境にやさしい製品をお届け致します。

COLORS
PLASTICS

プラスチック用着色剤メーカー

Nihon Kasei
COLORANTS FOR PLASTICS

http://www.n-kasei.co.jp/

日本化成株式会社

●本　　社	〒544−0015	大阪府大阪市生野区巽南5丁目12番11号	TEL:06-6793-6600(代)	FAX:06-6793-6604
●流通センター	〒544−0015	大阪府大阪市生野区巽南5丁目11番15号	TEL:06-6793-2911	FAX:06-6793-2911
●松 原 工 場	〒580−0006	大阪府松原市大堀1丁目15番23号	TEL:072-333-6764(代)	FAX:072-333-6765
●本 社 工 場	〒544−0015	大阪府大阪市生野区巽南5丁目12番8号	TEL:06-6793-6600	FAX:06-6793-6604
●藤井寺工場	〒583−0013	大阪府藤井寺市古室3丁目1番51号	TEL:072-954-7007	FAX:072-937-7673